

次世代に引き継ぐ 淵野辺駅南口周辺の まちづくりについて



環境経済局環境共生部
都市建設局まちづくり計画部
教育局生涯学習部

公園課
都市計画課
生涯学習課

これまでの経過①

平成20年5月

大野北地域 まちづくり提言



平成23年～

大野北地区 まちづくり懇談会による意見交換



平成29年5月～

各団体等へ事業スキーム（枠組み）の説明

【各団体】大野北地区まちづくり会議、図書館協議会、大野北公民館運営協議会、青少年学習センター運営協議会、さがみはら国際交流ラウンジ運営機構運営委員会、あさひ児童館運営委員会、大野北地区自治会連合会、近隣自治会など



平成29年5月
～11月

各施設利用者アンケート

【各施設】市立図書館、大野北公民館、大野北まちづくりセンター、青少年学習センター、さがみはら国際交流ラウンジ、あさひ児童館、鹿沼公園、淵野辺駅南口第1・第2自転車駐車場



平成29年11月

市議会全員協議会で基本計画（案）説明



これまでの経過②

平成29年12月

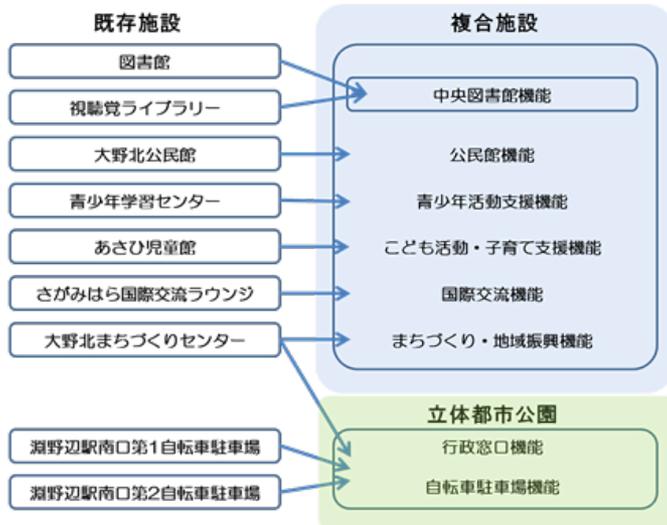
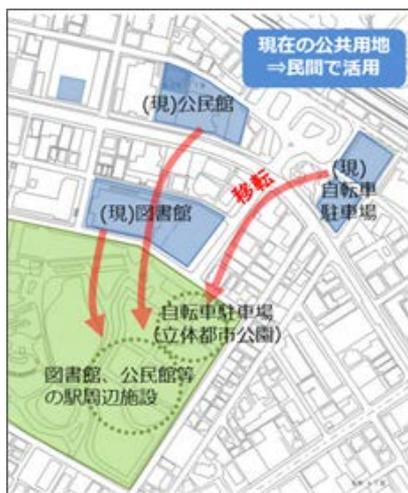
淵野辺駅南口周辺公共施設再整備・地域活性化基本計画(案)公表

【計画(案)の概要】

メインテーマ **自然を感じる文化・交流拠点づくりと次世代に引き継ぐ活気あるまちづくり**

取組ア	取組イ	取組ウ
公共施設の集約・複合化・ 将来にわたる財政負担の軽減	鹿沼公園の魅力向上	民間活力による 駅前のにぎわい創出

＜取組ア～ウのイメージ図＞



＜複合施設等のイメージ図＞



＜施設規模＞

施設名	現在	計画案
複合施設規模 (延べ床面積)	7,745㎡	集約・複合化によるメリットを生かし、現行施設の共用部分を集約することにより、現行施設の延べ床面積合計より縮減。7,500㎡程度を目安として整備
自転車駐車場規模 (収容台数)	3,821台	面積ではなく、現在の利用状況を考慮して収容台数を確保

これまでの経過③

平成29年12月
～平成30年1月

パブリックコメント実施

複合施設等に関する市民参加型ワークショップ（全3回）

鹿沼公園でのオープンハウス（全2回）

淵野辺駅利用者に対するウェブアンケート調査

市民説明会・個別説明会の実施（全9回 延べ約530人参加）

平成30年5月

パブリックコメント結果 公表

<現在>

市民、有識者による検討

基本計画策定

基本計画（案）に対するパブリックコメントで頂いた主な意見と計画への反映

【パブリックコメント結果の概要】

- 意見募集期間：平成29年12月7日（水）～平成30年1月31日（水）
- 意見の提出数：352人（914件）

ア：計画案等に意見を反映するもの（216件）

主な意見の概要	
・今の計画は広く市民の声を聞いたとは思えない。近隣住民と各分野の専門家と一緒に計画をつくってほしい。	
・示されているスケジュールでは性急すぎると感じる。慎重に取り組んでいくと共に、今までの検討経過を公開してほしい。	
・計画案のように全てを売却する場合や、図書館の位置に複合施設を建設し、駐車場や駐輪場を公園内に整備し共有する場合など複数の案を用意し、予算や経費の算出をして提示して市民の理解を得る努力をする必要があると考える。	
・「にぎわいゾーン」について詳細が分からず具体的なイメージが湧かないので、魅力を感じません。居酒屋などが出来て南口が繁華街になることは望みません。	

基本計画に反映する内容	
反映①	検討組織の設置 具体的な内容について、市民や施設利用者、有識者による検討組織を設置
反映②	複数の検討パターン 複数の検討パターンについて、基本計画に記載
反映③	説明の追加 市民の不安や懸念に対して、説明が不足していた事項などについて、基本計画に説明を追加

イ：意見の趣旨を踏まえて取組を推進するもの（285件）

<ul style="list-style-type: none"> ・政令指定都市にふさわしい、相模原の文化・知性の中心となるようなすてきな公共施設が整備されることを望みます。 ・児童交通公園は、子どもにとって良い勉強の場になっているので、ぜひとも残してほしい ・野球場はそのまま、予約の入っていないとき(平日の昼間)は解放すれば、芝生で子どもたちが遊べると思いました。利用者の数が少ないと言う意見も解消すると思えます。
--

ウ：今後の参考とするもの（413件）

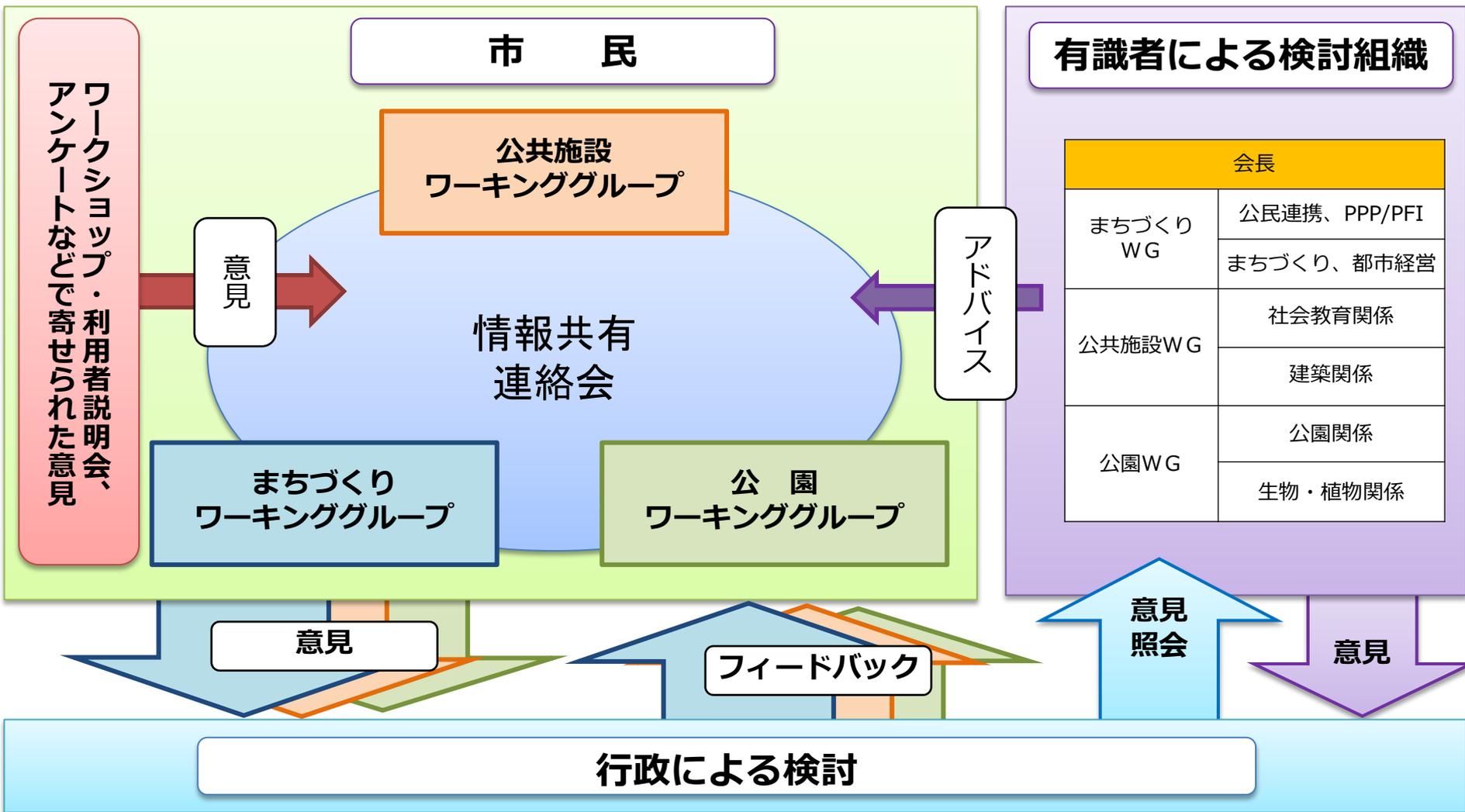
<ul style="list-style-type: none"> ・児童交通公園をなくすなど、子ども達がのびのび遊べる場所をなくすのは反対です。今の素朴な鹿沼公園をそのまま残してほしい。 ・民間に売ったあと、パチンコ屋や居酒屋になってしまったらどうなるのか心配。

今後の取組について

今後は、パブリックコメントで頂いた御意見等を踏まえ、
新たに検討組織を立ち上げるとともに、
当初の事業手法以外にも、
複数のパターンについて、
利用者の利便性向上、財政負担などの視点から検証し、
最も効果的な事業手法を検討してまいります。

事業手法の検討に当たっては、
いくつかの例を示しますが、
これらのパターンにこだわることなく、
より効果的な事業手法のアイデアが出た場合には、
導入について、積極的に検討していきます。

意見反映① 検討組織の設置 ～検討体制のイメージ



基礎情報① ～地域の施設の位置付け～

淵野辺駅南口周辺は、図書館や公民館、公園などの公共施設が集積し、また、大学などの文教施設が多く配置されるなど、文化の香り高い地域です。これらの施設の位置付けは次のとおりとなっています。

市全体を対象とした施設

市又は区で1つしかない施設であり、総合的な生涯学習や青少年健全育成、国際交流など、市としての政策を実施するための設備や機能を有しています。また、市立図書館は、相模原市の中央図書館として再整備することとされています。

市立図書館

青少年学習
センター

さがみはら
国際交流ラウンジ

主に淵野辺駅周辺の方を対象とした施設

大野北地区だけでなく、周辺の地域にお住まいの方も利用する施設であり、自転車駐車場や鹿沼公園など、多くの方が利用しています。

淵野辺駅南口
第1第2
自転車駐車場

バスターミナル

J R 淵野辺駅

鹿沼公園

主に大野北地区の方を対象とした施設

市内の各地域に配置されている施設であり、行政サービスの窓口や生涯学習の場、子どもたちの遊び場として、主に地域の方が利用している施設です。

大野北公民館・
大野北まちづくりセンター

あさひ児童館

① 公共施設の老朽化

- 市立図書館、大野北公民館、青少年学習センターは、**築40年以上を経過**し、施設の設備などが**老朽化**しています。
- 鹿沼公園も整備後相当年数が経過し、管理事務所の建物や遊具、柵などが古くなり、白鳥池の水質が汚濁するなど、**公園施設が老朽化**しています。

② 現在のニーズとの不整合

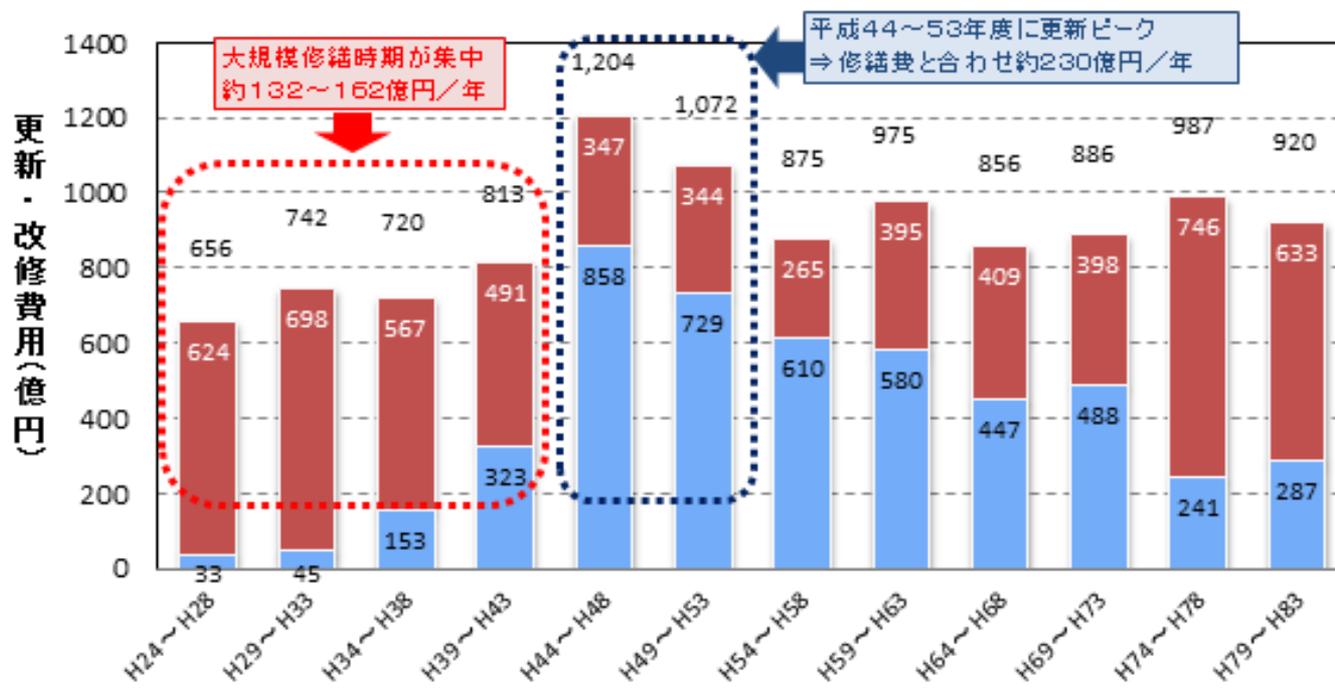
- 図書館は、手に取った本を手軽に読める読書席などの**オープンスペースが少なく**、本の貸し出しがメインになっており、**市民が心地よい時間を過ごす居場所としての機能の充実**が求められています。
- 大野北公民館では、多様化する利用者の細分化により**会議室等が予約しにくい状況**となっています。

③ 安全・安心な暮らしへの対応

- 禁止されている公園内を走行する自転車や、鹿沼公園における駐車場・駐輪場の不適正利用対策など、**交通マナーの向上**を図る必要があります。
- 淵野辺駅周辺や鹿沼公園外周の歩行者・自転車通行空間の確保など、**安全な交通環境の整備**が求められています。

市全体の公共施設の状況

- 「相模原市公共施設白書」におけるコスト試算では、今後想定される公共施設の改修・更新に伴う支出額との関係から、将来も保有できる施設量を試算すると、
平成44年～53年度では、改修・更新時期を迎えた施設のうち、6割程度しか適切な改修・更新ができない
 という結果が示されています。



・出典 『相模原市公共施設白書』

■改修費用 ■更新費用

大野北地区の公共施設の状況

- 大野北地区の公共施設の更新の目安は表のとおりですが、施設配置の方向性として、
「積極的に更新の目安となる時期を迎える施設の複合化や多機能化を検討するほか、規模の大きい施設については、大規模改修の段階においても、周辺施設との複合化等に向けて検討」することとされています。

施設名	更新検討の期間区分及び検討段階																					
	第1期		第2期										第3期									
	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51
図書館	青	青	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	赤	黄	黄	黄	黄	黄	黄
大野北公民館	青	青	青	青	青	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	赤	黄	黄
大野北まちづくりセンター	青	青	青	青	青	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	赤	黄	黄
青少年学習センター	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	赤	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄
さがみはら国際交流ラウンジ	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青
あさひ児童館	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青
淵野辺駅南口第1自転車駐車場	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	赤
淵野辺駅南口第2自転車駐車場	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青

建物の耐用年数を一律60年とした場合の、更新の検討段階を示したものの。
 ●は、築60年目を示している。
 ※施設が複数棟で構成されている場合は、最も古い建物の築年数

色	築年数	更新検討段階
青	築31年～築45年目	「検討対象段階」
黄	築46年～築55年目	「更新準備段階」
赤	築56年目～	「更新の目安となる時期」

検討組織の目標

新たに立ち上げる検討組織では、「地域の施設の位置付け」や「地域課題」「公共施設マネジメント」を踏まえ、公共施設、公園、駅前のまちづくりについて、**今できること、将来やるべきことなどを検討し、現在の淵野辺駅南口のまちを次世代に引き継いでいくこと**を目標とします。

地域の施設の位置付け

広域施設（図書館等）

周辺地域施設（自転車駐車場等）

地域施設（公民館等）

地域課題

①公共施設の老朽化

②現在のニーズとの不整合

③安全・安心な暮らしへの対応

公共施設 マネジメント

市全体の公共施設の状況

大野北地区の公共施設の状況

次世代に
まちを
引き継ぐため
の検討

- 事業手法の検討に当たっては、淵野辺駅南口周辺公共施設再整備・地域活性化基本計画（案）でお示しした事業手法以外にも、**複数のパターンについて、**利用者の利便性向上、財政負担などの視点から検証し、**最も効果的な事業手法パターンを検討していきます。**
- 鹿沼公園全体のリニューアルの検討に当たっては、鹿沼公園のエリアごとの利用実態や児童交通公園、運動施設等の施設の利用状況から、施設配置と合わせて、**様々な公園レイアウトのパターンについて検証し、鹿沼公園のさらなる魅力向上に向けて検討していきます。**

今後の進め方のイメージ

今後は、検討組織により、**複数のパターンを検討しながら、施設、公園、土地活用の具体的な検討を進めます。**

検討の進捗に応じて、ワークショップや説明会などで広く市民の皆様のご意見を頂きながら、基本計画策定に向けて取り組んでまいります。

